

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2023年3月30日
【会社名】	新電元工業株式会社
【英訳名】	Shindengen Electric Manufacturing Co., Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 鈴木 吉憲
【本店の所在の場所】	東京都千代田区大手町二丁目2番1号 (同所は登記上の本店所在地で実際の業務は「最寄りの連絡場所」で行っております。)
【電話番号】	(03) 3279-4431 (代表)
【事務連絡者氏名】	経営企画室企画部長 松原 功
【最寄りの連絡場所】	埼玉県朝霞市幸町三丁目14番1号
【電話番号】	(048) 483-5311 (代表)
【事務連絡者氏名】	経営企画室企画部長 松原 功
【縦覧に供する場所】	新電元工業株式会社 大阪支店 (大阪府大阪市中央区南船場二丁目3番2号) 新電元工業株式会社 名古屋支店 (愛知県名古屋市中区錦一丁目19番24号) 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

持分法適用関連会社の株式譲渡について

(1) 当該事象の発生年月日

2023年3月30日

(2) 当該事象の内容

2001年、インド二輪市場の成長に対応するため現地最大手メーカーと取引のあるNAPINO AUTO AND ELECTRONICS LIMITED（以下、NAPINO）に出資、技術を供与して協業してきました。以降、2012年には当社100%出資のSHINDENGEN INDIA PRIVATE LIMITEDを設立し、当社のインドビジネスは順調に拡大してきました。一方で近年のインド二輪市場は内燃機関からEVへのシフトが加速しており、内燃機関を主目的として投資していた当社保有のNAPINO株式を売却することで合意いたしました。

(3) 当該事象の損益に与える影響額

当該事象により、2024年3月期の個別決算において株式の売却益として約18億円を特別利益に計上する見込みです。一方、連結決算においては持分法で会計処理されている投資の売却損として約4億円を特別損失に計上する見込みです。

以 上